

08. 管理職

熊本市立楠中学校

校長 平生 典子

(平成元年度採用)



「教師」の魅力

「一步前へ 最終ゴールは生徒の笑顔」

これは本校の教育スローガンです。私たちが一步前へ進もうと努力する先にあるのは、生徒の笑顔だと考えているからです。達成感を得てはじける笑顔、仲間との絆を感じてこぼれる笑顔、壁を乗り越えたあとに生まれる笑顔、そういう笑顔に出会うために私たちは日々教育に取り組んでいます。

生徒と一緒に感動を分かち合える瞬間は、何物にも替え難い宝物です。学校を創る仲間である生徒と先生が、共に輝く学校でありたいと思っています。



私の失敗談

今でも思い出すと穴に入りたくなる思い出が一つ、ある地区の実践発表会で発表した時のことです。発表する内容を事前に校長先生に見ていただかなければいけなかったのですが、他の仕事に追われ、見ていただいたのは当日の朝。校長先生からは「急ぎの仕事によいものはない」と諭していただきました。その後も数々失敗はしてきましたが、失敗から学ぶものは少なくなかったと実感しています。

私の働き方改革 work life valance

改革というほどではありませんが、要領があまり良くない私が、対策として取り組んでいることがあります。やらなければいけないことを書き出し、重要度や至急度に分けて、取り組む優先順位を決めること。することが明確になると、時間が有効に使えるからです。どんなに事務量が多くても、先生たちや生徒たちとの時間は確保したいもの、そのためにも自分の業務を視覚化しておくのは有効です。なにより、終わる度に書き出したものを一つ一つ消していくのが気持ちいいのです。すぐにまた書き足すことにはなりますが(笑)。

熊本市立学校教員を志願する方へのメッセージ

何年経っても先生と呼んでくれる(時には愛称で呼んでくれる)教え子たちがたくさんいます。久しぶりに会っても昔の話になると、いつでもその頃に帰ってしまうひと時。教師にならなければ巡りあえなかったたくさんの人たちとの出会いが今の自分を作っています。大変なことが9つあっても、うれしいことが1つあると、いい思い出になっていくのが教員の性(さが)というか不思議なところ。人生の成長期に関わっていることの自覚と責任をもちつつ、共に過ごす時間を大切にしてほしいと思います。

※この掲載内容は、令和5年1月時点の内容です。